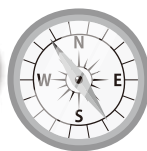


地質館だより



佐川地質館の夏休み

7月20日(土)に始まり9月1日(日)に終わる、いつもよりちょっとおトクに感じる夏休み。佐川地質館でも、おトクな体験をしていただけるイベントを用意し皆様のご来館をお待ちしています。

1. 化石発掘・クリーニング体験

佐川町内の山中に広がる約2億年前の地層で、二枚貝の化石を発掘。午後は地質館に化石を持ち帰り、クリーニングを体験します。

日時：7月21日(日)(予備日：7月27日(土))
10:00～15:00

対象：小学生以上(高校生以下は保護者同伴必須)
定員：50名(50名を超える応募があった場合は抽選)
参加費：大人240円 小中高生80円
申込：佐川地質館ウェブサイトより
備考：現地までの移動のため、自家用車でお越しください。

2. 洞窟はタイムカプセルー穴岩洞窟探検ー

開催中の特別展で展示している化石が採れた、穴岩洞窟を探検します。午後は地質館に戻って、穴岩の堆積物中からの骨探しに挑戦します。

日時：8月18日(日)(予備日：8月24日(土))
10:00～15:00

対象：小学5年生以上(高校生以下は保護者同伴必須)
定員：20名(20名を超える応募があった場合は抽選)
参加費：大人300円 小中高生100円
申込：佐川地質館ウェブサイトより
備考：現地までの移動のため、自家用車でお越しください。

3. 展示解説「洞窟に落ちた動物たち」

開催中の特別展で展示している、佐川町と日高村の洞窟から発見された、氷河期と縄文時代の動物の化石を紹介します。

日時：7月28日(日)
10:00～&15:00～(各回10分程度)

対象：どなたでも
入館料：大人300円 小中高生100円
申込：不要

4. 展示解説「長崎県 東と西の海の動物化石」

夏の特別展で展示している、カイギュウとペンギンモドキの化石について、長崎の歴史を交えながら解説します。

日時：8月25日(日)
10:00～&15:00～(各回10分程度)

対象：どなたでも
入館料：大人300円 小中高生100円
申込：不要

桜座 Information 7月号

佐川町立 桜座

佐川町甲346番地1 ☎0889-22-7878 休館日：月曜

桜座CLUB会員募集！

桜座のボランティア団体です。
現在24名で活動しています。随時メンバー募集中です♪

～主な活動内容～

- ★ステージパオペレーター：舞台・音響・照明の設営や操作〈年に5回程度〉
 - ★環境整備：桜座駐車場の草刈りや掃除〈4月～9月の毎月1回〉
 - ★企画会：来月の予定の確認や、伝達事項などを共有する会議〈毎月第1火曜日〉
 - ★研修会：技術(照明・音響)について学ぶ研修会〈年に1,2回〉
 - ★研修旅行：技術の学習や親睦を深めるための旅行〈年に1回〉
 - ★主催事業：桜座大ホールで行う、桜座CLUB主催の催事(カラオケ等)〈年に1,2回〉
- 活動内容は盛りだくさん！その他、懇親会や忘年会も実施しています。
入会・見学希望、質問などは桜座CLUB事務局(0889-22-7878)までお願いします。

～桜座7月の催し物～

日	時間	行事名	料金	内容・主催
7(日)	開場9:00 開演9:30	フレンドふれあいカラオケ祭	無料	カラオケ発表会
20(土)	開場14:00 開演14:30	大林幸二 ありがとう！コンサート	1,000円	歌手大林幸二のコンサート お問合せは(株)エディターまで TEL20-0113

青山文庫だより

小展示「佐川勤王党」について

土佐の幕末史といえば、武市半平太・坂本龍馬・中岡慎太郎で語られ尽くしがちでしたが、大河ドラマをきっかけに、高知県内では15年ほど前から幕末史が注目されるようになり、吉村虎太郎や各地域の志士たちが知られるようになりました。

佐川では、田中光顕や大橋慎の名が一番知られているのではないのでしょうか？しかし、佐川にはまだ知られていない志士たちがいます。土佐の勤王黨員を土佐勤王党と称するように、佐川の勤王黨員を佐川勤王党と称します。土佐勤王党加盟者名簿には12名が記載されています。もちろん、記載されていない人もいますので、何人の黨員がいたのかはわかりませんが、他地域の黨員が郷土や庄屋などが多いのに対し、佐川はすべてが武士であるという特徴があります。

勤王党が結成される時期に、佐川領主・深尾重先(県)が土佐藩の藩政をみていた吉田東洋により塾居させられるという、佐川領にとっては大事件が起こります。この事件が佐川勤王党の黨員構成に大きな影響を与えたのではないかと考えています。佐川勤王党の面々も、他地域の志士たちと同様に「尊王(勤王)」という思想は持っていたと思いますが、彼らの主目的は、領主復権のために吉田東洋を失権させる事で、

その手段として土佐勤王党と手を組んだのではないかと考えています。そのため、構成員がすべて武士であるという結果に結びついたのでしょう。

吉田東洋暗殺により、土佐勤王党が藩論をまとめる立場になると、深尾重先の塾居は解かれます。ここに、佐川勤王党の主目的は達成されました。しかし、皮肉なことに、復帰した領主は、当時の政治状況をみて、容堂(前藩主・山内豊信)に追従するかのようになり、佐川勤王黨員たちを謹慎処分します。その過程で、田中光顕らのように脱走(脱藩)する黨員も出ますが、大多数は領主のもとに残り、謹慎を解かれた後は、また政治状況が変わった事もあり、松山出兵へとかりだされていきます。

佐川勤王党は、あまり知られていない存在ですが、彼らの活動は幕末期に地元で起こった歴史的事実のひとつです。どのような状況で結成され、黨員の面々がどのような選択をしたのか、展示を通して知っていただければうれしいです。(青山文庫 藤田有紀)

〈展示案内〉

○企画展「田中光顕が遺したものの志士たちの遺墨Ⅱ」

○小展示「佐川勤王党」

○小展示「江戸時代の佐川」

○小展示「植物学者・牧野富太郎」
開催中～9月29日(日)

広告

あなたらしい生活を応援します♡

株式会社

ケアセンターさかわ

□ 居宅介護支援(ケアマネジャー)

管理者：徳弘 和義 主任：尾崎 俊一郎
山下 美智、豊田 薫、岡林 眞理
梅原 艶、中平 綾、岡林 利美

□ 訪問介護・訪問入浴介護(ホームヘルパー)

管理者：山本 君子 主任：片岡 佐与
他 ホームヘルパー 26名

ケアセンターさかわ総勢36名で丁寧な対応を心がけ、皆さんの生活を支援させていただきます。介護の不安等ある方はご相談ください。



ご相談ください。

0889-22-0622